



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

電話：03-5550-2362

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学大学院看護学研究科 博士課程 原田智世

### **【研究責任者】**

聖路加国際大学大学院看護学研究科 博士課程 原田智世

(指導教員：聖路加国際大学大学院看護学研究科老年看護学 教授 亀井智子)

# 当院で肺がんの外来治療をされている方を対象とした

## テレナーシングの有効性に関する研究

### 1.研究の対象

2024年2月～2025年12月に当院呼吸器内科・呼吸器外科外来で診療を受けられる方

### 2.研究の目的・方法

テレナーシング（遠隔看護）は、インターネットを用いて、遠隔地にいる看護師が、在宅で生活する慢性疾患の方々に看護を提供するものです。今回、肺がんで通院する方々に対して、テレナーシングの介入調査をすることで、テレナーシングの有効性を明らかにすることを目的としております。

この研究の実施にあたり、調査対象候補となる方をお調べするため、当院呼吸器内科・呼吸器外科外来に通院される方の診療録（カルテ）に記載される内容を調査します。この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）の閲覧のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日の予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 患者番号、担当医、生年月日、年齢、性別、病名、肺がんステージ、病歴、肺がん治療の治療歴、治療薬剤、副作用等の発生状況、日常生活の自立度、受診日